

団長！  
ぼくのネズ水着はどう？  
似合ってる？

そう？へへへ…  
ありがとう！  
さあ海に行こうか！

せっかく海に  
来たのにポロっと  
しては勿体ないぞ！

団長もこっち  
来て…って  
なんでじっと  
ぼくのことを…

♪

…





いきなり宿に帰ろうとか言って... どうしたんだい?

ぼくの水着も脱がして... 目が怖いよ、団長...?

ひゃん♡  
いきなり舌から...♡  
もう...急がなくても  
ぼくはどこにも  
逃げないよ?

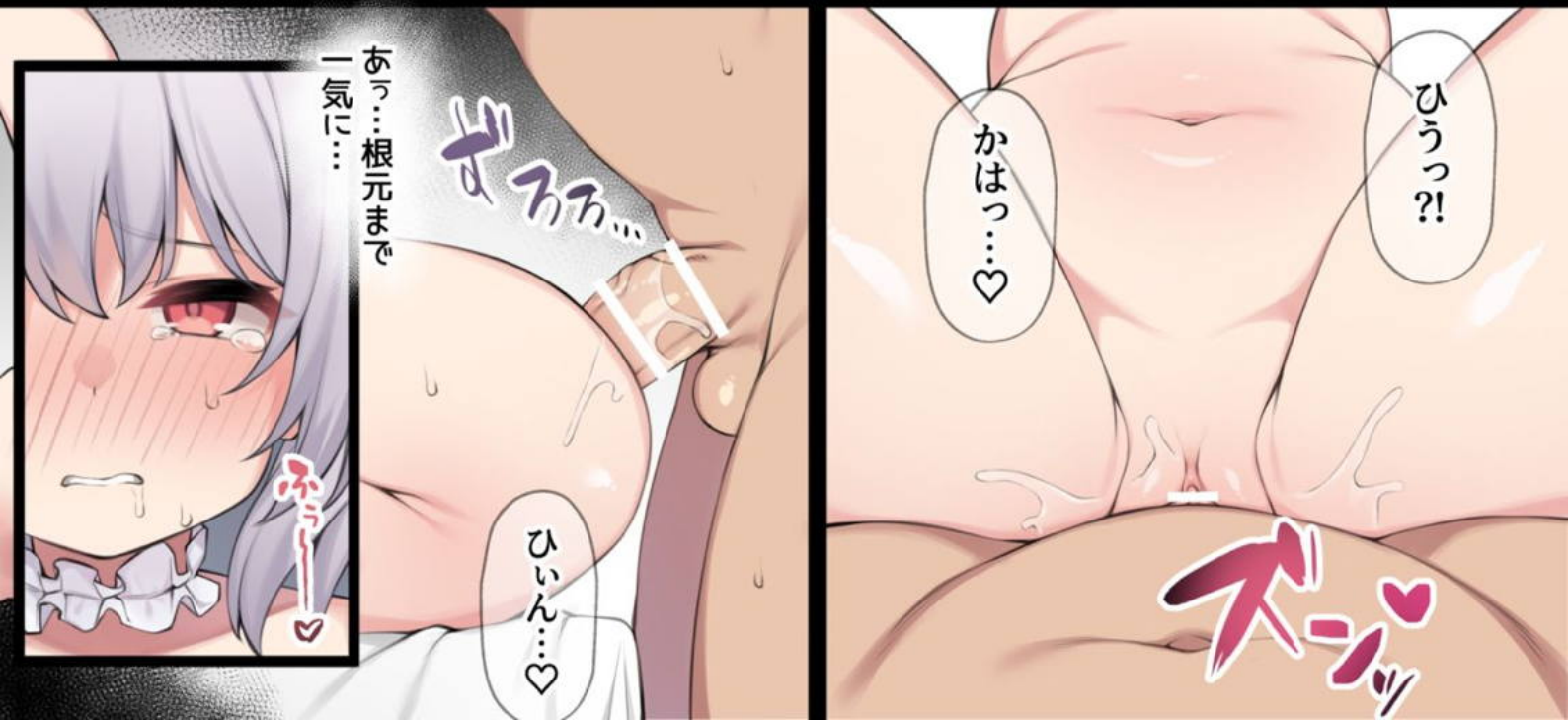
えっ?  
我慢できない?!  
入れる?!

あわわっ...この状況...  
あたし団長さんと  
ヤっちやうんだ...

ちよっと  
待っ...!

団長さんの舌...  
あったかい...

あう...まだ  
心の準備が...!



ひうっ?!

かはっ...♡

グッ♡

ひいん...♡

あう...根元まで  
一気に...





だ、だんちよう…  
激しすぎっ…♡

膣内でカリが  
ゴシゴシ、ゴシゴシ  
とまらないい…♡

すげい…♡  
これがセックス…♡

ぼくの弱いところ  
全部磨かれているう…♡

団長の陽キャおち○ほで  
ぼくのおま○こ  
壊れちゃうよ…♡

ちゅぽ  
♡

ずぽ  
♡



いっほこ  
膣内射精  
されてる…♡

おち○ほ…  
ジンジン  
震えてる…♡

びるるるるる



さぐり?!

ぽんぽん

どん

どん



団長…？自分だけ満足したからって食い逃げはいけないんだぞ…？

あつ、違っ…話したいことがあるだけです…はい…



ぬぽぽぽ…



?!

ぢゅぽ



さっきは…その…まだぼくの心の準備が出来ていなかったから…

…こういう話するのは恥ずかしいんですけど…

ぼく…前から団長にこういう事されるの内心期待してて…

だから今こうして一つになってるのがあたしすごく嬉しくて…♡

それで…その…もっとして欲しいです…

…えっ？  
つけ耳…？  
あ。

陰キャのあたしもちゃんと見てくれる団長さんには何でもしてあげたかったです…

シユ

ム





